

アメリカの HR マネジメントから学ぶグローバル人事への対応と挑戦

1. アメリカの HR マネジメント vs. 日本の人事管理
2. 人事にグローバルスタンダードは存在しない
3. グローバルではないアメリカの HR マネジメント
4. 先進的な労働法を持つアメリカの法体系
5. 日米におけるダイバーシティの違いを考える
6. グローバル規模におけるタレントマネジメント
7. 日本人と外国人の抱くモチベーションの相違
8. 日本企業が苦手とする業績評価と給与査定
9. グローバル時代におけるビザ取得への挑戦
10. グローバル・ローテーションは必要なのか



講師紹介

酒井 謙吉 Ken Sakai <Pacific Dreams, Inc. 代表>

信州大学卒業後、YMCA での語学講師などを経て 1987 年にオレゴン州に渡米し、当時三菱金属（現：三菱マテリアル）が買収した米国半導体シリコン製造会社に勤務。1996 年に退社後、パシフィック・ドリームズ社を立上げ、在米日系企業ならびに米国企業のクライアントを対象に人事管理コンサルティング、マーケティングと異文化コミュニケーションのノウハウを提供している。また全米各地で、毎月日系企業向けの人事セミナーを精力的に展開している。

開催日時： 2014 年 7 月 25 日（金） 13：30 ～ 17：30

会場： 銀座 bizcube7F 会議室

（中央区銀座 5-6-12 MIYUKI ビル
東京外口銀座駅より徒歩 2 分）

定員： 8 名（定員になり次第締め切り）

受講料： 10,000 円（税込 10,800 円）
お申し込みの方に直接、振込先はご連絡致します。

申し込み先：

E-mail: info@uprightlearning.com

FAX: 03-6255-6604

担当・上野まで、お気軽にお申し込みください

